

RCLS：淋菌及びクラミジア トラコマチス同時核酸検出と細菌培養同定検査（生殖器）の背反メッセージについて

2025/03/28 15:07 - 小門 亜優美

：	終了	：	2025/03/28
：	急いで	：	2025/03/31
：	小門 亜優美	：	70%
：		：	0.00
顧客ID:	ls10833517	システム:	RC-LS クラウド
医療機関名:	豊洲レディ スクリニック	カルテ番号:	001281
完了通知日:		診療年月:	50701
医療機関コード:	0833517	業務区分:	確認

ソラスト様よりお問い合わせです。

ls10833517 R7.1月診療分 カルテ番号：001281

ル | ルID：CC005M0187

同日に淋菌及びクラミジア トラコマチス同時核酸検出と細菌培養同定検査（生殖器）が算定されています。

上記診療行為は原則主たるもののみ算定ではございますが、
「淋菌子宮頸管炎と細菌性膣炎があり、検体が異なる場合は同時算定可能」と存じますので、
既存のル | ルに「淋菌子宮頸管炎及び細菌性膣炎」の病名があった場合は除外になるよう設定は可能でしょうか。

該当レセプトの画面キャプチャを添付します。

確認をお願いします。

1 - 2025/03/31 13:22 - 磯崎 康浩
- () 磯崎 康浩 小門 亜優美 () .

淋菌及びクラミジア以外の疾患に対して細菌培養同定検査を行っており、淋菌及びクラミジアによる感染を疑って実施したものではないことから、妥当と判断されますが、
淋菌及びクラミジア以外の疾患に対しての病名を限定することは困難です。

2 - 2025/03/31 13:36 - 小門 亜優美
- () 新規 解決 () .
- () 0 70 () .

回答、ご判断ありがとうございました。

3 - 2025/03/31 15:32 - 小門 亜優美
- () 解決 終了 () .

